

わくわく 田原っ子 Part II



発行日: R5.5.10
発行: 校長 上田

令和5年度 学校地域教育目標

やさしく、かしこく、たくましい「山坂達者な田原っ子」の育成

～心豊かでたくましく、自ら考え主体的に行動する子どもを育てる～

学校スローガン ◎自他を大切にしよう ◎自分なりに考え進んでやってみよう ◎最後までがんばろう

☆日々の学校教育活動の様子や今年度の学校経営に関する情報は田原小学校ホームページにも載せています！

元気な心と体で一学期を走りぬこう

田原坂の山々は、若葉が輝き美しい季節を迎えています。5月の大型連休はコロナ対策緩和の影響もあり、子どもたちもいろいろな所へ出かけることができたようで、うれしそうにいろいろと話をしてくれました。さあ、これから夏休みまで行事が多くなり、たくさんの活動をしていくこととなります。朝ご飯を摂って、学校では頭と心と体をしっかり動かし、早めに寝てたっぷり睡眠をとり、心も体も元気になって、新しい朝を迎えてほしいと思います。

5月8日(月)～新型コロナウイルス感染症が、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律上の5類感染症に移行することに伴い文部科学省から4月28日付けで通知がありました。学校における新型コロナウイルス感染症対策の考えについては次のことをあげてありますので、田原小としてもそのように進めてまいります。

☆☆☆☆☆☆☆☆

1 新型コロナウイルス感染症の5類感染症への移行後においても、

- ・家庭との連携による児童生徒の健康状態の把握
- ・適切な換気の確保
- ・手洗いなどの手指衛生や咳エチケットの指導

といった対策を講じることが、引き続き重要である一方で、感染状況が落ち着いている平時においても同様な対策を講じます。また、学校教育活動においては、マスクの着用を求めないことを基本とします。

2 地域や学校において感染が流行している場合などには、活動場面に応じて

- ・「近距離」「対面」「大声」での発声や会話を控えること
- ・児童生徒間に触れ合わない程度の身体的距離を確保すること

等の措置を一時的に講じること考えます。

新型コロナウイルス感染症に関することでお尋ねがありましたら、担任を通してお知らせください。



田原っ子バレエ団、本公演に向けて楽しみました！



☆☆☆☆☆☆☆☆



文化庁の『文化芸術による子供の育成事業<<巡回公演事業>>』で、田原小学校に兵庫県の貞松・浜田バレエ団が来ました。6月16日の本公演に向け、5月9日(火)の5, 6時間目にワークショップがあり、4, 5, 6年生はバレエの基本レッスンや小作品の鑑賞、実際に簡単な動きを一緒にする実技を体験したあと、本公演の作品「動物の謝肉祭」の振付を6年生代表8人とその他の人に分かれて練習しました。1か月後に、プロの貞松・浜田バレエ団と児童が作品を披露します。それまで代表の人たちは振付を練習します。本物のバレエに触れ、子どもたちは汗をかきながらも楽しんでいました。この事業を通して、子どもたちにはいろいろな表現方法を知ってもらい、表現することの楽しさを味わってほしいと思います。また、この経験からも心を耕し、輝く心にしていくひとつの機会になってほしいです。田原小の子どもたちは、話をしっかり聞いて、教えてもらったことを真面目に取り組めます。そして、自分なりに考えて動ける人が増えてきています。本公演は保護者の方もご覧いただけます。公演の情報は後日、あらためてお知らせいたします。